



令和6年度 地方公共団体職員等研修を開催します

独立行政法人農林水産消費安全技術センター（F A M I C）仙台センターでは、地方公共団体の消費者担当部局、消費生活センターの相談員等を対象に、農林水産省における消費者行政、食品等の一般知識、商品テストに係る検査分析技術等に関する研修会を行っており、今年度は下記のとおり開催いたします。

また、本研修会はこれまで受講料を無料としておりましたが、諸般の事情により今年度から受講料を有料化させていただきます。

受講者様にはご負担をお願いすることになり、ご迷惑をおかけしますが、今後も引き続き研修内容の充実に努めてまいりますので何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

○ 開催日時 令和6年9月19日（木） 13：00 ～ 16：30

○ 開催場所 独立行政法人農林水産消費安全技術センター仙台センター
（仙台市宮城野区五輪1-3-15 仙台第3合同庁舎）

○ 研修内容

1 最近の商品テスト事例等について（講義）

- ・独立行政法人国民生活センターの商品テストの概要や最近実施したテストの事例を紹介します。（オンライン講義）

2 植物油脂の商品知識について（講義及び実技）

- ・植物油脂の食品表示、製造工程、劣化の指標及びF A M I Cが行う科学的検査等について説明します。
- ・見た目ではわかりにくい油脂の劣化度合を測定します。実験を通じて油の保存条件等を一緒に考えてみましょう。
- ・即席カップめんを調理した際に、ある油を加えると容器が破損して湯が流出するという現象を再現します。

3 米の新鮮度判定について（講義及び実技）

- ・pH指示薬法による精米の新鮮度判定を紹介します。実験を通じて精米の保存条件等を一緒に考えてみましょう。

（ご家庭等に保管している精米を調べてみたいという方は、約5gをご用意の上、当日ご持参ください。）

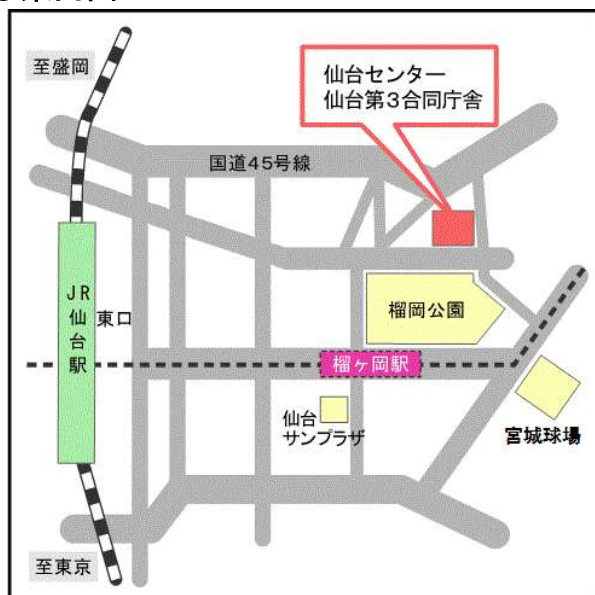
- 募集定員 12名（先着順）
- 受講料 1,500円（銀行振込）
（原則、前払いとさせていただきます。また、振込手数料は申込者様のご負担でお願いいたします。）
- 申込方法 所定の受講申込書により、電子メール、FAX又は郵送でお申込みください。
なお、会場の都合上、同一団体から申込み複数の場合は、調整させて頂く場合がありますので予めご了承ください。
受講者の決定及び受講料の振込みは、「受講通知書」をもってメールであらためてご連絡いたします。
- 申込締切 令和6年9月4日（水）
定員に達した場合は、期限前でも応募を締め切ります。
- その他 ご不明な点などありましたら、お手数ですが担当者までご連絡をお願いいたします。

○担当者連絡先

独立行政法人農林水産消費安全技術センター
 仙台センター 業務管理課 佐々木
 管理官 野澤

所在地：〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1-3-15
 仙台第3合同庁舎
 電話：050-3797-1889 Fax：022-293-3933
 e-mail：famic-sendai-daihyo1888@famic.go.jp

○案内図



◇交通案内◇

- ・ JR仙石線「榴ヶ岡駅」下車徒歩10分
- ・ JR「仙台駅」から徒歩25分
- ・ 宮城交通バス「榴ヶ岡公園・第三合同庁舎前」下車徒歩0分

開催要領

1. 名 称 令和6年度地方公共団体職員等研修
2. 目 的 地方公共団体の消費者行政担当部局及び消費生活センターの職員等を対象に、消費者に対する食品等に関する情報提供業務等の適切な実施を支援すること。
3. 実施年月日 令和6年9月19日（木）
4. 実施場所 独立行政法人 農林水産消費安全技術センター仙台センター
（仙台市宮城野区五輪1-3-15 仙台第3合同庁舎）
5. 対象者 地方公共団体の消費者担当部局及び消費生活センターの職員等
6. 定 員 12人程度
7. 講習受講料 1,500円
8. 講習等の内容 下表のとおり。

月 日	時間	講習等の内容	講師等
9 月 19 日	13:10～ 13:15	開講あいさつ オリエンテーション	所長 業務管理課
	13:15～ 14:15 (60分)	【講義】 最近の商品テスト事例等について 国民生活センターの商品テストの概要や最近実施したテストの事例を紹介します（オンライン講義）	独立行政法人国民 生活センター 担当者
	14:15～ 14:25	休憩（10分）	
	14:25～ 15:55 (90分)	【講義・実技】 植物油脂の商品知識について ・植物油脂の食品表示、製造工程、劣化の指標及びFAMICの科学的検査について説明します。 ・見た目ではわかりにくい油脂の劣化度合を測定します。 ・即席カップめんを調理した際に、ある食用油を加えると容器が破損して湯が流出する現象を再現します。 米の新鮮度判定について ・pH指示薬法で精米の新鮮度を判定します。	業務管理課職員
	16:00～	閉講あいさつ (解散)	次長

令和 年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター仙台センター所長 宛

受講申込み機関名称： _____

代表者役職及び氏名： _____

令和6年度地方公共団体職員等研修受講申込書

標記の研修について、下記職員の受講を申込みます。

記

受講者	フリガナ氏名※1			
	勤務先住所	〒	勤務先電話	
	勤務先所属及び職名※2		実務経験年数	年 月
	主な実務内容	①相談業務 ②商品テスト ③その他 ()		
	その他(意見、要望、連絡等)※3			
受講証明書の交付希望(有・無)※4				
事務担当者	フリガナ氏名			
	勤務先住所	〒		
	勤務先所属及び職名			
	勤務先電話、FAX、e-mail	電話： FAX： e-mail：		
請求書発行の要否(○を付けてください)	要	公印の要否(○を付けてください)	要 否	
	否	請求書の宛名を記入してください		
口座振替依頼書の要否(○を付けてください)		要 否		
前払いの可否※5(○を付けてください)		可 否		
上記の「前払いの可否」欄が否の場合は、具体的な振込日を記載してください		月 日までにお支払いします。		

※1 原則1団体1名でのお申込みをお願いいたします。

※2 担当職員の常勤、非常勤は問いません。

※3 全講義受講できない方はその他(意見、要望、連絡等)に受講しない講義等を記載してください。

※4 受講証明書の交付希望の有無を記載してください。

※5 原則として、研修受講料は指定口座への事前振込となります。その際の振込手数料はご負担ください。

◇ 受講者の決定及び受講料の振込みは、「受講通知書」をもってあらためてご連絡いたします。